自転車国内販売動向調査月報

平成 2 3 年 7 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店(各車種を一通り 取り扱う、従業員が3人までの店舗)を調査対象にしている自転車国内販売動向 調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向 を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計:全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数

を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。

なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北: 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

南関東: 埼玉、千葉、東京、神奈川 北関東: 茨城、栃木、群馬

北陸: 新潟、富山、石川、福井

中国・四国: 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知 九州: 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

販売:1店当たり18.2台、前月比11.0%増

シティ車17.2%、ホーム車37.3%、折りたたみ車2.9%、子供車5.9%、 車種別構成比:

幼児車2.9%、マウンテンバイク2.5%、スポーツ車12.7%、

電動アシスト車7.8% (中古車10.8%)

1. 調査店1店当たりの販売台数(総合)

[全国9地域 店舗:100]

(平成23年7月)						[]	単位:台 樟	「成比:%]
車種別	本	月	前	月	前月比	前 年	同月	前年
	台 数	構成比	台 数	構成比	刊力址	台 数	構成比	同月比
シティ車	3. 5	17. 2	3. 0	16. 3	116. 7	3.8	17. 9	92. 1
ホーム車	7. 6	37. 3	6. 9	37. 5	110. 1	7. 9	37. 3	96. 2
折りたたみ車	0. 6	2. 9	0. 6	3. 3	100.0	0.8	3.8	75. 0
子 供 車	1. 2	5. 9	1.1	6. 0	109. 1	1. 3	6. 1	92. 3
幼 児 車	0. 6	2. 9	0. 5	2. 7	120. 0	0. 5	2. 4	120.0
マウンテンバイク	0. 5	2. 5	0. 6	3. 3	83. 3	0. 6	2. 8	83. 3
スポーツ車	2. 6	12. 7	2. 4	13. 0	108. 3	2. 4	11.3	108. 3
電動アシスト車	1.6	7.8	1. 3	7. 1	123. 1	1.6	7. 5	100.0
合 計	18. 2	89. 2	16. 4	89. 1	111.0	18. 9	89. 2	96. 3
中古車	2. 2	10.8	2. 0	10. 9	110.0	2. 3	10.8	95. 7
総合計	20. 4	100.0	18. 4	100.0	110. 9	21. 2	100.0	96. 2
モーターバイク	0. 5	2. 5	0. 5	2. 7	100. 0	0. 4	1. 9	125. 0

注:モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率(1店当たり)

(平成23年7月) [上段:台数(台) 下段:比率(%)] 折りたた 車種別 マウンテ スポーツ 電動アシ シティ車 ホーム車 子供車 小計 中古車 幼児車 合計 バイク スト車 地域(店舗数) 1.8 6. 2 0.7 1.7 0.5 0.9 1.3 14.9 3.5 18.4 0.7 北海道・東北 1.7 2.7 9.8 33.7 3.8 9.2 4.9 7. 1 9.2 81.0 19.0 100.0 (15店) 北関東 0.6 7.4 0.4 0. 2 1.0 10.2 1.4 0.6 1.6 11.8 _ 5. 1 62.7 3.4 5. 1 1.7 8.5 86.4 13.6 100.0 (5店) 南関東 3.4 12.2 0.9 1.1 0.3 0.8 1.8 2.0 22. 3 2. 3 24.6 0.2 100.0 (20店) 13.8 49.6 3.7 4. 5 1.2 3.3 7.3 8. 1 90.7 9.3 北 陸 0.9 4. 6 0.4 0.7 0.9 0.1 4.4 0.9 12.9 3.0 15. 9 0.3 5.7 2.5 5.7 27.7 5.7 28.9 4.4 81.1 18.9 100.0 (7店) 0.6 中 部 6. 2 10.2 0.5 2. 1 0.5 0.7 4.8 1.8 26.6 3. 2 29.8 0.1 2. 3 16. 1 100.0 (13店) 20.8 34. 2 1.7 7.0 1.7 6.0 89.3 10.7 京阪神 7.4 10.5 0.4 1.8 1.4 0.1 3. 1 2.9 27. 5 0.6 28. 1 0.4 37.4 97.9 100.0 (14店) 26. 3 1.4 6.4 5.0 0.4 11.0 10.3 2. 1 畿 1.3 近 0.8 1. 7 0. 2 0.5 0.5 1.7 0.8 6. 2 1.8 8.0 21.3 2.5 77.5 22. 5 (6店) 10.0 6.3 6.3 21.3 10.0 100.0 中国•四国 3.6 2. 2 0.5 0.8 0.5 0.3 4. 2 0.8 12.9 1.5 14.4 0.7 (10店) 25.0 15.3 3.5 5.6 3.5 2. 1 29. 2 5.6 89.6 10.4 100.0 九 州 1.7 4. 5 0.8 0.6 0.3 0.9 1.4 0.6 10.8 1.9 12.7 0.1 2. 4 4. 7 13.4 35.4 85.0 15.0 (10店) 6.3 4.7 7. 1 11.0 100.0 計 3.5 7.6 0.6 1. 2 0.6 0.5 2.6 1.6 18. 2 2. 2 20.4 0.5 合 (100店) 17. 2 37.3 2.9 5.9 2.9 2. 5 12.7 7.8 89. 2 10.8 100.0

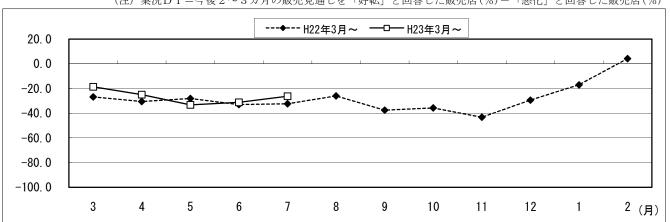
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

(平成23年7月)

(平成25年 / 月)										
	車種別	シティ車	ホーム車	折りた たみ車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	合 計
	本 月(台)	2. 7	6.8	0. 5	1. 1	0. 5	0. 5	2. 0	1.5	15. 5
仕 入	前 月 比(%)	117. 4	98. 6	100.0	122. 2	125. 0	83. 3	100.0	115. 4	103. 3
	前年同月比(%)	77. 1	94. 4	62. 5	84. 6	125. 0	83. 3	95. 2	83. 3	88. 1
	本 月(台)	11.6	16. 0	2. 5	5. 5	4. 0	2. 8	8. 1	2. 4	52. 9
在 庫	前 月 比(%)	95. 1	96. 4	96. 2	98. 2	95. 2	96. 6	94. 2	100.0	96. 0
	前年同月比(%)	78. 4	89. 4	83. 3	85. 9	90. 9	87. 5	91.0	88. 9	86. 3
在庫率	在庫/販売(倍)	3. 3	2. 1	4. 2	4. 6	6. 7	5. 6	3. 1	1. 5	2. 9
仕入:1店当	15.5台	在庫:1	店当たり	52.9台	在庫	率:2.91	音		•	

4. 業況DIの推移

(注) 業況DI=今後2~3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%)-「悪化」と回答した販売店(%)



【北海道・東北】

- よい天気が続いたが自転車および部修ともに低調で、??の毎日です。(北海道)
- 不景気です! (北海道)
- 主婦の方の買い替えが多かった。修理もタイヤ交換などが多かった。(北海道)
- 梅雨明けが例年より10日ぐらい早くなり、暑い日が続いて日中街に人の姿がありません。当然自転車に乗る人もなく、店の仕事もありません。何ごともほどほどがイチバンです。(宮城県)
- リヤキャリアのステーがパイプ製の新車が増えてきました。力の弱い者には左右のステーを同時に開くことができません。今後のタイヤ交換等も考えると、本当に困ってしまいます。各メーカーの開発担当者は体力のある若い人だけなのでしょうね。組み立てのできる人はいないのでしょうね。(福島県)
- 私の街の商店街はシャッターの閉じたお店、ブルーシートでおおわれた店、取り壊して更地となってしまった店の跡、はっきりいって商店街の本来の姿がありません。むなしく立派な街路灯が夜になると輝き、飲食店のみ活気づいています。以前の商店街が一日も早く復活して多くのお客様に来店いただける街になることが願いです。(福島県)

【北関東】

○ 7月下旬に地域振興券が発売されるのに合わせ、チラシをポスティングしましたが、あまり効果はありませんでした。地元の祭りで電動アシスト車の試乗会を開催しましたが、売上げにはつながりませんでした。 (茨城県)

【南関東】

- 今月前半から雨も少なく、自転車販売、修理とも好調でしたが、2万円以下の安価な自転車が半数を占め、景気はよくありません。(埼玉県)
- 夏のパターン、30℃を超えた途端1週間くらい客足が鈍る。その後1週間は朝夕に集中する。その後暑さに慣れたのか日中でも何とか出てくるようになる。今年は梅雨明けが早く、夏本番。「吉」となるよう願いたい。(千葉県)
- 夏休みを利用してロングツーリングを計画しているユーザーさんが増え、そのための準備で細かいパーツ、工具類の販売が多くまた輪行するための技術を教えてほしいと要望する方で(特に大学生男女)、夕方以降は狭い店内が閉店までにぎやかな毎日でした。(東京都)
- 今月は中古車16台、新車は電動三輪車をはじめ高価車が動いた。安い車か軽い高級車に乗るかに分かれた。また量販店車のタイヤ交換が多かった。量販車だろうが中古車だろうが、相手の方によい印象を与え帰っていただけるよう心がけることが大事だ。量販店に負けない仕事をする。パンク車が店の前を引いていく光景が時にありますが、自分に至らない「何かがある」、一生勉強ですね。(東京都)
- 前半はよかったのに後半はばったり。スポーツ車の修理で売上げがあがっていたのでよかったですけれ ど、後半は伸びませんでした。(東京都)
- 苦戦が予想されていた 7 月だったが、何とか前年同月よりも微増で乗り切れた。先月のレポートに書かれていましたが、「自転車のマナーとルール」が日本各地で問題になっていますね。都内では節電の影響で街路灯が消され、「暗闇の中を猛スピードで走り抜ける自転車!」とかニュースにもなっています。「若い人の自転車マナーが悪い」が代名詞のように取り上げられますが、実は中高年も悪質です。最近のスポーツ車の人気で、若い人たちの間でもこういった安全意識が高まりつつあり、我々には当たり前の手信号も、当然のようにやっている光景もだんだん見る回数が増えてきました。今がもしかしたら普及のチャンスかもしれないです。我々ももっと積極的に広報していかないといけないですね。(品質保証書に記載されている交通ルールとマナー以外に)(東京都)
- 電動アシスト車への関心が多くなってきた。(東京都)
- 元々タイヤ・チューブ交換の増加が見込める時期だが、7月は例年を大幅に上まわる本数だった。販売台数は前年同月と同数だったが、週ごとの波があり過ぎ傾向としてはよいとは言い難い。(東京都)
- 7月はテレビだけの問題ではないような?何が原因なの?後半も切り抜けないと。(東京都)
- ○3.11から4ヵ月半過ぎようとしています。当店も平常にもどり、仕事も昨年並みを保っています。ただ8月は夏休みで、だんだんと人が少なくなるにしたがって仕事の方も暇になってきます。何とかメーカーへの支払いだけは無事その月で終わりたいものです。8月の今の天候がどのように左右するか少し問題です。(神奈川県)
- 修理がまあまああった。売上げも去年と同じくらいだった。 (神奈川県)

【北陸】

- 7月は記録的猛暑で思うように動けませんでした。しかし暑さのためか自転車の傷みが多く、中古車を勧めたら多く売れて少しは助かりました。四季の変化の激しさがプラスに!今月から始まった市のにぎわい商品券の反応はどうなることか? (新潟県)
- マイナス要因ばかりでスタートした今年の商売でしたが、来店のお客様に対してこれまでどおり当店の姿勢で誠意を尽くして(?)ひたむきにやってきた結果ですから、ある程度納得しています。 (新潟県)
- 暑さのため?夏休みなのに子供、大人の自転車に乗車して街を走っているのを見なくなった。 (石川県)
- 7月もあまり販売台数が伸びないです。ホームセンターの売上げが伸びたのか? 期待はできないけれど 努力をして、少しでも売上げを伸ばしたいです。 (福井県)

【中 部】

○ 7月に入って連日35℃以上の暑さ、ペットボトルを手元に置いて仕事しています。この暑さも仕事があればこそ乗り切れそうです。(山梨県)

- 今月はスポーツ車中心に例年どおりの販売ができた。2012年モデルの展示会が開かれるようになり、2011年モデルの在庫がなくなっているモデルが多く、自転車の確保が大変です。他店にも在庫がないためか、電話で在庫を聞いてくることが多かったが、メーカーも完売車種のため売り逃すことがあり、くやしい思いをしたことがたびたびありました。小売店は日夜販売の努力をしています。メーカーは在庫が切れない努力を考えてもらいたいと思います。(山梨県)
- 量販店独占。修理車若干増。(長野県)
- 猛暑と大雨で最悪の7月だった。新潟、福島のような被害がないだけありがたいと思わないと。夏休みでもさっぱり売れない。(長野県)
- 今月は新車は出なかったけれど、先月にくらべると中古車と修理があった。(岐阜県)
- 相変わらずスポーツバイクの売れ行きが好調です。2011モデルのメーカー在庫がほとんど完売になってきているので、2012モデルの早期発売に期待したいです。(岐阜県)
- かつてメーカーさんが「卸飛ばし」をして、直接小売店に自転車を販売することがブームのようになったことがありました。それが最近では卸屋さんが「小売飛ばし」を計画し、直接消費者に自転車を販売するという構図が顕著になってきました。ことのほか卸屋さんが数多く存在していた愛知県では、その動向が激しくなってきています。競争相手はどこにいるのでしょうか?(愛知県)
- 今年は例年よりあまり暑い日が少なく、朝夕方にお客様が集中しました。7月の割には高価格商品の動きがよかったと思う。修理もタイヤ・チューブの取り替えが多くありました。まずまずでした。(愛知県)
- 7月は電動アシスト車の買い替えやスポーツ車、三輪車の販売があったので、売上げは伸びました。 (愛知県)

【京阪神】

- 夏の売り出しをしました。売れ行きは昨年と同じくらいでまずまずでした。しかし毎日暑く、日中来店される方はあまりいませんでしたが、夕方は少し涼しくなるので修理など忙しかったです。8月も暑くなりそうなので、熱中症に気をつけながらがんばっていこうと思います。(京都府)
- 〇 1万円以下で自転車を店頭に並べたら 2、3ヵ月前よりは販売台数は少し増えたが、それほど大きな売上増にはつながらなかったが、もうしばらく続けてみようと思う。(大阪府)
- ちょっとあきらめムードです。なるようになるさ、の心境です。 (大阪府)

【近畿】

- 夏休みに入ったのに学生車や子供車が動かなかった。台風の雨で数日休みだった。近隣の町内では年寄りばかりで、自転車に乗る人は減少してきた。(三重県)
- 昔は7月は売れる月だったが、近年平月と変わらなくなった。幼児車からスポーツ車まで全般に売れたが、総数は年々落ちている。ホーム車の代替が進まなかった。(滋賀県)

【中国・四国】

- 新車はさっぱりだった。バイクには動きがあったが、新車なのでやりくりが大変です。 (鳥取県)
- 自転車もシルバー、黒、エンジが売れていたが、最近色ものが目につくようになった。店にはやはり無難な色の展示になり、急にがらりと変えるようにいかないが、カラフルになっていくのかな。お客様が来店され「安い自転車は後修理代に自転車が買えるほどかかり、安物はダメだ」といわれた。(岡山県)
- 7月はタイヤ・チューブ交換や修理の仕事があり、助かりました。新車売上げはボチボチというところですが、電動アシスト車の問合せが増えてきたかなと思います。何とか販売までつなげるべく、お客様のニーズに合わせたサービスが提供できるよう、勉強します。(山口県)
- 近郊の量販店、ホームセンターでの安売り競争で知恵をしぼっています。 (徳島県)
- 秋から自転車を始めようと下見のお客様が多かったのですが、展示在庫が少なく、販売しようにも完売モデルが多く苦労しました。(高知県)

【九 州】

- 7月前半は自転車販売、部修も最悪でしたが、後半夏休みに入り部修も増え、スポーツ車、電動アシスト車でやっと前年並みくらいになった。大型量販店にはできない出張修理、スポーツ車のメンテなどに力を入れていきたい。(福岡県)
- 自転車の売れ行きは横ばいながら、修理の方が多くなってきたような気がします。暑さのせいかタイヤ交換が多くなりました。修理の方でがんばっております。(佐賀県)
- 商況はボーナスのおかげで何となく、といった程度であった。部修が増えたのやはり長い不況のためであるうか。連日の猛暑により自転車の稼働も少ないように思ったが、時間帯によって買い物等街中のスーパー前の数も多く見かけるのは、うれしい限りである。「人間が地球上で人間らしい生活をする以上、自転車は絶対になくならない」という言葉を信じて進もう!! (熊本県)
- 修理はあるのだが、完成車販売につながらない。安いロードバイクを見かけるようになった。 (熊本県)
- 7月~8月にかけ自転車販売、修理ともに増えてきました。2012年モデルが少しずつ入荷しはじめ、自転車の品薄状態も解消しよい方向に向かいつつあります。 (大分県)
- やっぱり中古車は売れるの早いですね。偶然だと思いますが、数日の間に3台固め売りでした。(宮崎県)
- 中古車はいつもの調子で動いていますが、修理が少ないです。日中の日差しが強いので、外で遊ぶ子供たちもあまり見かけないです。また自転車の盗難が増えています。以前は錠を壊してでも盗られていましたが、今は無施錠の自転車が多いので、「錠をかけましょう、家の前でも車庫の中でも」が口ぐせです。 (鹿児島県)

6. 販 売 動 向 の 特 徴 (平成 23 年 7 月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

価格帯別構成比

折りたたみ車 子供車 幼児車 マウンテンバイク スポーツ車 シティ車 ホーム車 雷動アシスト車 価格帯(円) 本月 前月 前年 10,000円以下 4.1 2.0 0.8 7.5 6.2 9.8 1.7 3.7 4.9 0.0 0.9 3.9 3.6 2.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 10,001~ 13,000円 12.1 7. 2 14. 5 15. 7 16. 5 18.0 10.3 11.1 8. 5 0.8 1.8 1.8 4. 1 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 13,001~ 17,000円 6.5 8.5 9.1 13.8 12.3 12.7 17.2 16.7 20.7 8.0 12.4 20.0 18.4 27. 1 0.00.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.00.0 4.9 17,001~ 20,000円 5. 2 10.0 13. 1 11.7 10.0 13.2 12.1 13.0 8.5 16.3 17.7 21.7 34. 5 14.3 33.3 0.0 0.0 1.6 0.0 0.4 0.0 0.0 0.0 0.0 20,001~ 23,000円 10.1 9.4 0.0 7.4 13.0 7.7 10.0 0.0 3. 7 4.9 16.3 19.5 19.4 30.9 46.9 27. 1 7.5 4.8 6.3 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 23,001~ 27,000円 13.2 13. 1 11.4 12.9 15.3 12.3 13.8 1.9 2.4 34.1 35.4 28.7 7.3 14.3 10.4 7.5 6.5 0.01.6 0.4 1.7 0.0 0.00.027,001~ 30,000円 13.5 12.4 9.4 9.7 10.5 8.6 12. 2 22.8 12.4 7.0 0.0 0.0 0.0 0.0 1.6 0.4 1.7 1.7 0.0 0.0 8.6 11. 1 1.6 0.0 30,001~ 33,000円 9.1 7.2 7.5 6.2 7.8 3.4 3.7 11.0 1.6 4.4 3. 1 1.8 0.0 2. 1 1.9 3.2 6.3 2.8 1.7 2. 1 0.0 0.0 0.0 33,001~ 37,000円 10.9 11.9 5.3 0.0 13. 1 5.0 6.0 12. 1 7.4 6. 1 1.6 0.0 0.0 0.0 5. 7 4.8 6.3 5. 1 3. 3 0.00.0 0.0 37,001~ 40,000円 5. 7 5.5 3. 3 5.6 3.6 3.9 1.9 1.4 3.4 3.7 0.0 0.8 0.0 0.00.0 0.0 0.0 3.8 11.3 4.8 4. 2 0.0 0.0 0.0 40,001~ 50,000円 5.6 7.8 5. 2 1.3 1.9 1.8 1.7 3.7 0.8 0.0 0.0 0.0 0.0 22.6 11.3 15.9 11.8 10.8 0.0 0.8 0.0 4.9 0.0 10.6 50,001~ 70,000円 2. 1 2.0 3.4 0.9 1.4 13.8 8.5 0.0 0.0 0.8 0.0 0.0 0.0 34.0 22.6 22.0 30.9 19.5 3. 2 13.0 31. 7 1.9 1.6 70,001~ 100,000円 0.0 5. 2 2.4 9.4 55. 5 0.0 0.0 0.1 0.0 0.1 1.9 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 14. 5 14.3 20.9 14.4 20.7 43.8 39. 4 100,000円以上 0.00.0 0.00.00.0 0.03.4 5.6 4.9 0.00.00.00.00.0 0.07.5 19.4 9.5 28.7 30.5 36. 54.4 42.2 57. 4 合 計 100.0

フレームカラー別構成比

プレーム ガノー が 構成 L																								
車種別	-	シティ車		7	ホーム車	Ĺ .	折り) たたみ	車		子供車			幼児車		マウ	ンテンバ	イク	ス	ポーツ	車	電動	アシス	ト車
フレームカラー	本月	前月	前年																					
ブラック系	25.8	20.0	18.6	10.0	12.0	10.5	37.0	14. 3	29.6	7. 1	7. 5	2.0	0.0	0.0	0.0	31.8	30. 4	30.8	41. 3	32. 6	31. 9	5. 7	8.5	4.0
シルバー系	48.4	48.3	45. 7	36. 3	42.7	47. 4	7.4	25. 0	18.5	0.0	2. 5	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	4.3	3.8	0.0	0.0	12.8	35. 8	31. 9	26.0
ホワイト系	3. 2	11.7	12. 9	6.3	2. 7	5. 3	7.4	7. 1	11. 1	2.4	0.0	7.8	3.8	0.0	0.0	27. 3	26. 1	3.8	26. 1	39. 1	19. 1	7. 5	8.5	12.0
ブルー系	11.3	6. 7	8.6	17. 5	17.3	18. 4	11. 1	10.7	3. 7	57. 1	57. 5	68.6	38. 5	29. 2	47. 4	9. 1	8. 7	19. 2	10.9	10.9	10.6	11.3	10.6	6.0
パープル系	0.0	0.0	1.4	3.8	4.0	1.3	0.0	3.6	0.0	4.8	2. 5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	2. 1	0.0	0.0	0.0
レッド系	3. 2	8.3	2.9	8.8	9.3	2.6	11. 1	14. 3	3.7	2.4	0.0	0.0	15.4	16. 7	15.8	4. 5	4. 3	3.8	4. 3	4.3	6.4	3.8	4. 3	10.0
グリーン系	1.6	1.7	2.9	5.0	1.3	5. 3	11. 1	14. 3	3.7	2.4	2. 5	5. 9	3.8	0.0	5.3	9. 1	4. 3	7. 7	4. 3	2.2	2. 1	5. 7	4. 3	4.0
イエロー系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3. 7	3.6	7.4	2.4	0.0	0.0	3.8	8.3	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	2. 1	0.0	4.3	2.0
オレンジ系	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	7.4	2.4	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	1. 9	0.0	0.0
ピンク系	0.0	0.0	2.9	3.8	5. 3	3.9	0.0	0.0	3.7	2.4	10.0	2.0	19. 2	29. 2	0.0	0.0	0.0	0.0	2. 2	0.0	0.0	1. 9	2. 1	2.0
ブラウン系	4.8	1.7	1.4	5.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2. 2	0.0	24. 5	21. 3	24. 0
2色以上・その他	0.0	1.7	2.9	3.8	4.0	5.3	11. 1	3.6	11. 1	16. 7	17. 5	13. 7	11.5	16. 7	21. 1	18. 2	17. 4	26. 9	10.9	6.5	12.8	1. 9	4.3	10.0
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2~3カ月間の販売見通し

[単位:%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	4. 2	65. 3	30. 5	-26. 3
前月	4. 2	60.4	35. 4	-31. 2

(注)業況DI=「好転」と回答した販売店(%)-「悪化」と回答した販売店(%)

「単位:%]